

水に落ちたらどうする?!自分で命を守ろう!着衣泳教室!!

冒険王よりは、冒険王での子ども達の活躍をご家庭にお伝えします。ご家庭で、どんなことが楽しかったか、苦勞したかなどについて、お子さんとお話してみてください。

第6回冒険王「水に落ちたらどうする?!自分で命を守ろう!着衣泳教室!!」を11月2日(土)に温水プールで開催しました。参加者は着衣状態でプールに入り、水辺での救助方法や効果的な浮かび方などを学び、28名が楽しく活動しました。

## 🏠はじめに🏠



今回の冒険王は衣服を着たままプールに入る活動でした。入る前から「今日何やるか早く教えて!」と輝いた目で聞いてくる参加者がたくさん

おり、みんなのワクワクがひしひしと伝わってきました(笑)

## 🏠まず足をつけてみよう!🏠

ワクワクしていたのも束の間、着衣状態で入水することが初めてということもあって、いざプール



を目の前にすると怖気づいてしまい、先ほどとはまるで別人のようになっている参加者もいて職員も思わずニヤリとしてしまいました(笑)

まずはプールサイドに座り、足だけを入れてみました。衣服が足に張りつき、みんなは不思議な感覚だったようで、「なんか気持ち悪い!」と言う参加者もあり、我々職員も同じように感じていました。しかし、その不思議な感覚がみんなの知的好奇心を引き出し、徐々に「早く全身で浸かってみたい!」と声が上がりました。

それではみんなのお待ちかね!思いっきり水に浸かってみよう!

## 🏠みんなでジャンプ!🏠



次は、プールに向かって思いっきり飛び込み、できるかぎり急いでプールサイドへ戻ってくると

いう活動を行いました。もし水の中に落ちてしまったら、素早く安全なところに移動しましょう!また、手を上げたり、大声を出した方が助かりやすいと考えられがちですが、それは体力を消耗し危険なだけなので、そのときは水面に対して平行に浮かび、「背泳ぎ」の姿勢になり救助を待ちましょう!

## 🏠ペットボトルで救出作戦!🏠

続いては、ペットボトルに紐を巻きつけ、それを投げて救出する役と救出される役に分かれて活動を行いました。



水中であったとしても、1人で引っ張ることはかなり大変で、2、3人で協力し力いっぱい救助に励んでいました。

## 🏠温泉でゆっくり🏠



約1時間の活動でしたが、プールに何度も出入りしたため、体が冷えてしまいました。

ゆっくり温泉に浸かって、体の芯から温まりました!